

第11回創造ものづくり教育フェアINえちご 入賞作品 (H23/12/10・11)

I 授業内製作作品 部門 技術分野・家庭分野共に、教科の授業中に創造製作した作品部門(総合学習、放課後の活動等は含みません。)
 II 自主製作作品 部門 技術分野・家庭分野共に、技術・家庭科で学習した知識や技術を生かして製作した創造作品の部門(長期休業や放課後の活動等で製作したもの)

		学校名	学年	氏名	作品名	コメント	全国
新潟県教育長賞	技 I	新潟市立小新中学校	1	斉藤綾香	アクセサリーBox	各部品の精度が非常に高い。小物ボックスを1つ1つ取り外せるように工夫されており、機能的である。木ねじの本数を最小限におさえてあり、仕上がりが美しい。	○
	技 II	佐渡市立金井中学校	1	高橋 祐作	イス	足踏みミシンの時代を彷彿とさせる作品である。着座部のインナーに、リサイクル素材を使用した工夫がよい。4脚ともしっかりと接地しており強度も十分である。	○
	家 I	新潟大学教育学部附属長岡中学校	3	岸真李奈	ペタペタ動物園	幼児の発達段階に応じた遊びの工夫ができるよう考えられた作品である。多様な遊びができる。スナップの付け方がうまい。	○
	家 II	燕市立吉田中学校	2	渡邊桃子	浴衣	反物から柄合わせをして作成している。手縫いの基礎縫いを活用を活用した作品である。柄合わせが秀逸である。	○
全日本技術・家庭科研究会長賞	技 I	湯沢町立湯沢中学校	3	小林大輔	アンティーク時計	木材やアクリルを使用した外観のケースはオリジナルの設計である。前面のふたが開くようにしており、デザインも工夫されている。	○
	技 II	新潟市立小新中学校	1	金山望 外川佑樹 田村悠人	自動水やり装置	栽培への技術応用を意識した自動水やり装置である。使用目的が明確であり、全てオリジナルの設計により製作されているところがよい。	○
	家 I	新潟大学教育学部附属長岡中学校	3	諏訪睦美	ごはんをあげてね	布の素材を生かし触って楽しむことができ、細部に工夫が凝らされ幼児の発達に応じた遊びができる。幼児のことを思いながら作っている。	○
	家 II	新潟市立木戸中学校	家庭科部 1~3年	家庭科部	タペストリー百人一首の世界	素材の特性を生かし、百人一首の世界を鮮やかに表現している。いろいろな縫い方を生かし、表現豊かに作品に仕上げている。	○
新潟県技術・家庭科研究会長賞	技 I	新潟市立小新中学校	1	外川佑樹	ディスプレイスタンド	構造は単純なディスプレイスタンドであるが、デザイン的には2段目を少し内側に入れる設計となっており、その部品相互の締結技術は高度である。	○
	技 II	小千谷市立小千谷中学校	3	渡辺圭偉	イス	屋内外での使用を意識したコンパクトで持ち運びに便利なイスである。4脚ともしっかりと接地しており、精度が高い。	
	家 I	南魚沼市立六日町中学校	2	桑原美帆	コバルトブルーのバック	ミシン縫いの素晴らしい縫製技術を生かした実用的なバックである。布の特性を生かし作っている。はしミシンが素晴らしい。	○
	家 II	新潟市立新津第二中学校	1	相羽梨子	ちょっとお出かけに…	一枚の布を無駄なく使い、お出かけに必要な鞆と小物を製作している。細部の工夫が素晴らしい。	
新潟県家庭科研究会長賞	家 I	新潟大学教育学部附属新潟中学校	3	田村愛	幼児のおもちゃ～ひとりできがえよう～	不要な衣服を用いて、子供に身につけさせたい技能をタペストリーで表現している。実物を使っているアイデアがよい。	
	家 II	上越市立城北中学校	3	中村春加	透かし編みのバック	編み物と織物の性質を生かした色鮮やかなバックである。まつり縫いやミシン縫いが丁寧である。	
技能賞(BSN賞)	技 I	長岡市立青葉台中学校	3	古野哲也	ガーデニングチェア	ガーデニングチェアとして十分な強度を持たせる構造になっている。オイルステイン仕上げが施されており、屋外での使用に適している。	
創造賞(FMPORT賞)	技 II	上越市立直江津中学校	2	太田嘉希	ポスト	設置した玄関先のイメージが一変するようなインパクトのある作品である。取り出し口も長い蝶番でしっかり固定されており、実用性が意識されている。	
特別賞	技	見附市立今町中学校	3	武田直樹	ロボットPart2	1つ1つの部品を根気よく組み立てている。独創性があり、製作意欲を感じる作品である。	
	家	佐渡市真野中学校	3	山田羽瑠菜	パッチワーク	古い布を生かし、鮮やかなパッチワークに仕上げている。根気強くなみ縫いまつり縫いをし丁寧に仕上げている。	
新潟市教育長賞	技 I	新潟市立小新中学校	1	池田大晟	キーボックス	ボックス型の合わせ面も精巧に部品加工されており完成度が高い。閉めた時の合わせ面に磁石を使うなど外観の仕上げにも工夫がされている。	
	技 I	新潟市立亀田西中学校	3	安中貴大	鋳造レリーフ	鋳造技術を生かした作品であり、レリーフにすることで仕上がりの美しさを際立たせている。	
	家 I	新潟市立小須戸中学校	3	田沢希佐	指人形親子の楽しいピアノ	ピアノの運指を楽しく覚えさせるために工夫されている。立体的な作品で動かし方が楽しい。幼児の興味を引く作品である。	
	家 II	新潟市立早通中学校	3	上田千聡	チューリップ畑のクロスステッチ	新潟の代表的風景のチューリップ畑をクロスステッチで根気強く仕上げている。	